

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月25日

上場会社名 沖繩セルラー電話株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9436 URL <https://okinawa-cellular.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮倉 康彰
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部 副本部長 (氏名) 上原 靖 TEL 098-951-0639
 半期報告書提出予定日 2024年11月6日 配当支払開始予定日 2024年12月5日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	41,148	8.2	8,900	△4.1	8,921	△4.3	6,120	△6.6
2024年3月期中間期	38,043	△0.3	9,285	5.7	9,319	5.5	6,550	9.5

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 6,227百万円(△7.0%) 2024年3月期中間期 6,695百万円(7.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	127.59	—
2024年3月期中間期	129.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	115,312	97,709	82.6
2024年3月期	115,573	97,481	82.3

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 95,213百万円 2024年3月期 95,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	60.00	110.00
2025年3月期	—	60.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	2.6	17,500	2.9	17,600	2.4	12,250	1.0	253.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	48,314,982株	2024年3月期	49,222,282株
2025年3月期中間期	806,104株	2024年3月期	934,048株
2025年3月期中間期	47,972,179株	2024年3月期中間期	50,466,223株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.7「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年10月28日に機関投資家及びアナリスト向けに説明会を開催いたします。説明会で配布する決算説明資料は第2四半期 (中間期) 決算短信の開示と同時に、説明会の模様 (音声) につきましては説明会開催後速やかに当社ウェブサイトにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 中間連結貸借対照表	8
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	11
中間連結損益計算書	11
中間連結包括利益計算書	12
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	13
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績等の状況

わが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなか、景気はこのところ一部に足踏みもみられますが、各種政策の効果もあり、緩やかに回復しております。ただし、物価の上昇、金融資本市場の変動などにより、わが国の景気を下押しするリスクがあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社業務区域である沖縄県の経済におきましては、物価上昇が見られるものの個人消費は緩やかに増加しております。雇用・所得環境も緩やかに改善しており、観光産業含め県内景気は拡大基調が続いております。

通信業界においては、人々の暮らしやビジネスの中で、デジタル化の流れは加速しており、通信の役割がますます重要になっています。

また、昨年末には電気通信事業法施行規則の一部が改正され、スマートフォンの端末割引などに関する新たな規制が始まるなど経営環境は大きく変化しております。

このような情勢のもと、2025年3月期中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)における当社のグループ会社を含めた経営成績は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
営業収益	38,043	41,148	3,104	8.2
営業費用	28,757	32,247	3,489	12.1
営業利益	9,285	8,900	△384	△4.1
経常利益	9,319	8,921	△398	△4.3
親会社株主に帰属する 中間純利益	6,550	6,120	△430	△6.6

当中間連結会計期間における営業収益については、マルチブランド通信収入が増加したことや、au でんき売上、端末販売収入、ソリューション売上が増加したことなどにより、前年同期比3,104百万円増加(8.2%増)の41,148百万円となりました。

営業費用については、au でんき原価が増加したことや、端末販売原価やモバイル販売関連コストが増加したことなどにより、前年同期比3,489百万円増加(12.1%増)の32,247百万円となりました。

これらの結果、営業利益は前年同期比384百万円減少(4.1%減)の8,900百万円、経常利益は前年同期比398百万円減少(4.3%減)の8,921百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比430百万円減少(6.6%減)の6,120百万円となりました。

また、高速データ通信サービスに係る設備及びモバイルサービスにおけるデータトラフィックの増加に伴う通信設備の増設、FTTHサービスに係る設備の拡張などを実施したことにより、設備投資額は2,571百万円となりました。

② セグメント別の状況

当社グループは単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

なお、当社グループにおけるサービス別の実績は、次のとおりであります。

■ サービスデータ

(モバイルサービス)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
純増数	6,300	5,200	△1,100	△17.5
総契約数	668,500	682,900	14,400	2.2
端末販売台数	69,100	72,200	3,100	4.5
マルチブランド総合収入(百万円)	21,579	21,878	298	1.4
マルチブランド通信収入 (百万円)	18,150	18,276	126	0.7
マルチブランド付加価値収入 (百万円)	3,429	3,601	171	5.0

(注) 1. 純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

2. 純増数、総契約数、端末販売台数については、au、UQ、povo、3ブランドにおけるスマートフォン、フィーチャーフォンの合計(ハンドセット)を記載しております。

3. マルチブランド：au、UQ、povoのモバイル3ブランドの総称

4. 付加価値：自社・協業・補償サービス+決済手数料など

当中間連結会計期間におけるモバイルサービスの状況につきましては、マルチブランド戦略の推進や、ネットワーク品質の向上など、お客さま重視のサービスに取り組んだ結果、前中間連結会計期間末と比較して、総契約数が14,400契約増加(2.2%増)の682,900契約となりました。

マルチブランド総合収入は、前年同期比298百万円増加(1.4%増)の21,878百万円となりました。このうち、マルチブランド通信収入については、前年同期比126百万円増加(0.7%増)の18,276百万円となりました。マルチブランド付加価値収入については、前年同期比171百万円増加(5.0%増)の3,601百万円となりました。

(FTTHサービス)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
純増回線数	3,200	2,500	△700	△21.9
累計回線数	122,200	126,700	4,500	3.7

- (注) 1. 純増回線数及び累計回線数は、auひかりちゅら、auひかりちゅらビジネス及びひかりゆいまーるなどの合計を記載しております。
2. 純増回線数及び累計回線数は百回線未満を四捨五入して表示しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

当中間連結会計期間におけるFTTHサービスの状況につきましては、純増回線数は前年同期比700回線減少(21.9%減)となり2,500回線、累計回線数は前年同期比4,500回線増加(3.7%増)の126,700回線となりました。

(ライフデザインサービス)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
純増件数	2,400	3,500	1,100	45.8
契約件数	65,100	78,500	13,400	20.6

- (注) 1. 純増件数及び契約件数は、au でのんきの契約数を記載しております。
2. 純増件数及び契約件数は百契約未満を四捨五入して表示しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

当中間連結会計期間におけるライフデザインサービスの状況につきましては、純増件数は前年同期比1,100契約増加(45.8%増)となり3,500契約、契約件数は前年同期比13,400契約増加(20.6%増)の78,500契約となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)	増減	増減率 (%)
資産(百万円)	115,573	115,312	△260	△0.2
負債(百万円)	18,091	17,603	△488	△2.7
有利子負債(百万円)	44	18	△25	△57.7
純資産(百万円)	97,481	97,709	228	0.2
自己資本比率(%)	82.3	82.6	0.3ポイント	—

当中間連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

資産については、売掛金や投資有価証券が増加したものの、関係会社短期貸付金が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して260百万円減少(0.2%減)の115,312百万円となりました。

(負債)

負債については、前受収益や買掛金が増加したものの、未払金が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して488百万円減少(2.7%減)の17,603百万円となりました。

(純資産)

純資産については、配当金の支払いや自己株式の取得があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益の計上があったことなどにより、前連結会計年度末と比較して228百万円増加(0.2%増)の97,709百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は82.6%(前連結会計年度末は82.3%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,486	5,270	1,784
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,006	869	△8,137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,625	△6,086	5,538
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	868	54	△814
現金及び現金同等物の期首残高	3,263	3,162	△101
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,132	3,216	△915
フリー・キャッシュ・フロー	12,493	6,140	△6,353

(注) フリー・キャッシュ・フローは「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」の合計であります。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,216百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間におけるフリー・キャッシュ・フローは6,140百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローについては、税金等調整前中間純利益が減少したものの、売上債権の増減額が前年同期に比べ減少したことなどにより、前中間連結会計期間と比較して1,784百万円収入が増加し、5,270百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、有形固定資産の取得による支出が減少したものの、関係会社短期貸付金の回収による収入の減少や、工事負担金等受入による収入が減少したことなどにより、前中間連結会計期間と比較して8,137百万円収入が減少し、869百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払額が増加したものの、自己株式の取得による支出が減少したことなどにより、前中間連結会計期間と比較して5,538百万円支出が減少し、6,086百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月8日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

連結業績予想の概要につきましては、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	増減
営業収益	77,990	80,000	2,010
営業費用	60,976	62,500	1,524
営業利益	17,014	17,500	486
経常利益	17,188	17,600	412
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,129	12,250	121

営業収益については、au でんきの契約件数増加に伴う売上の増加に加え、ソリューション事業においても売上の増加が見込まれることから増収を予想しております。

営業費用については、au でんきの取引増加に伴うコストの増加が見込まれることから、連結業績では増加を予想しております。

以上の結果、当期の連結損益状況については、営業収益は80,000百万円、営業費用は62,500百万円、営業利益は17,500百万円、経常利益は17,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は12,250百万円を見込んでおります。

■ サービスデータ

	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)	増減	増減率 (%)
モバイルサービス (注) 1、4				
純増数	15,500	13,500	△2,000	△12.9
FTTHサービス (注) 2、4				
純増回線数	5,200	4,000	△1,200	△23.1
ライフデザインサービス (注) 3、4				
純増件数	12,400	6,800	△5,600	△45.2

(注) 1. 純増数については、au、UQ、povo、3ブランドにおけるスマートフォン、フィーチャーフォンの合計(ハンドセット)を記載しております。

2. 純増回線数は、auひかりちゅら、auひかりちゅらビジネス及びひかりゆいまーるなどの合計を記載しております。

3. 純増件数は、au でんきの契約数を記載しております。

4. 純増数、純増回線数及び純増件数は、それぞれ百契約又は百回線未満を四捨五入して表示しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

今後、経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受け、業績に変動を与える可能性のある事象が生じた場合などにおいては、適時に業績予想の見直しについて検討を行ってまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
固定資産		
電気通信事業固定資産		
有形固定資産		
機械設備	38,919	39,528
減価償却累計額	△27,553	△28,227
機械設備(純額)	11,365	11,300
空中線設備	13,811	14,027
減価償却累計額	△9,387	△9,576
空中線設備(純額)	4,423	4,450
端末設備	1,131	1,156
減価償却累計額	△794	△797
端末設備(純額)	336	358
市内線路設備	16,068	16,237
減価償却累計額	△12,011	△12,258
市内線路設備(純額)	4,056	3,978
市外線路設備	262	262
減価償却累計額	△59	△69
市外線路設備(純額)	203	193
土木設備	1,148	1,150
減価償却累計額	△203	△231
土木設備(純額)	945	919
海底線設備	3,948	3,948
減価償却累計額	△1,251	△1,402
海底線設備(純額)	2,697	2,546
建物	11,013	10,988
減価償却累計額	△5,112	△5,226
建物(純額)	5,901	5,762
構築物	1,325	1,328
減価償却累計額	△1,053	△1,062
構築物(純額)	271	265
機械及び装置	190	190
減価償却累計額	△151	△154
機械及び装置(純額)	38	35
車両	197	197
減価償却累計額	△193	△194
車両(純額)	3	2
工具、器具及び備品	1,493	1,516
減価償却累計額	△1,059	△1,091
工具、器具及び備品(純額)	433	424
土地	2,494	2,494
リース資産	—	6
減価償却累計額	—	△0
リース資産(純額)	—	6
建設仮勘定	2,017	1,764
有形固定資産合計	35,190	34,502

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
無形固定資産		
施設利用権	19	18
ソフトウェア	263	198
借地権	2	2
その他の無形固定資産	13	13
無形固定資産合計	298	232
電気通信事業固定資産合計	35,489	34,734
附帯事業固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	8,422	8,421
減価償却累計額	△1,122	△1,304
有形固定資産(純額)	7,300	7,116
有形固定資産合計	7,300	7,116
無形固定資産		
無形固定資産合計	145	133
附帯事業固定資産合計	7,445	7,250
投資その他の資産		
投資有価証券	448	999
社内長期貸付金	44	50
長期前払費用	1,762	1,611
退職給付に係る資産	543	554
繰延税金資産	1,633	1,646
敷金及び保証金	221	224
その他の投資及びその他の資産	18	17
貸倒引当金	△17	△15
投資その他の資産合計	4,655	5,087
固定資産合計	47,589	47,071
流動資産		
現金及び預金	3,162	3,216
売掛金	38,742	42,432
未収入金	3,440	2,819
貯蔵品	1,529	964
前払費用	450	748
関係会社短期貸付金	20,409	16,812
その他の流動資産	259	1,257
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	67,983	68,240
資産合計	115,573	115,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
固定負債		
リース債務	5	8
ポイント引当金	100	101
株式給付引当金	164	137
固定資産撤去引当金	415	351
退職給付に係る負債	381	384
資産除去債務	240	242
その他の固定負債	780	857
固定負債合計	2,089	2,082
流動負債		
買掛金	2,116	2,614
リース債務	38	10
未払金	9,652	7,996
未払費用	178	166
未払法人税等	2,711	2,724
前受金	337	325
預り金	276	237
前受収益	52	562
賞与引当金	421	433
役員賞与引当金	28	14
契約損失引当金	186	430
その他の流動負債	3	2
流動負債合計	16,002	15,520
負債合計	18,091	17,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,414	1,414
資本剰余金	1,665	1,665
利益剰余金	94,768	94,987
自己株式	△3,000	△3,087
株主資本合計	94,848	94,981
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	237	232
その他の包括利益累計額合計	237	232
非支配株主持分	2,395	2,496
純資産合計	97,481	97,709
負債・純資産合計	115,573	115,312

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
電気通信事業営業損益		
営業収益	25,091	25,085
営業費用		
営業費	5,784	6,222
施設保全費	2,669	2,696
管理費	1,303	1,318
減価償却費	2,948	3,041
固定資産除却費	247	286
通信設備使用料	2,925	2,847
租税公課	342	375
営業費用合計	16,221	16,787
電気通信事業営業利益	8,869	8,297
附帯事業営業損益		
営業収益	12,951	16,062
営業費用	12,536	15,459
附帯事業営業利益	415	602
営業利益	9,285	8,900
営業外収益		
受取利息	8	25
受取配当金	2	4
受取賃貸料	3	2
受取保険金	0	5
受取手数料	1	1
雑収入	17	12
営業外収益合計	34	51
営業外費用		
自己株式取得費用	—	10
雑支出	—	20
営業外費用合計	—	31
経常利益	9,319	8,921
特別利益		
工事負担金等受入額	4,951	—
特別利益合計	4,951	—
特別損失		
工事負担金等圧縮額	4,951	—
特別損失合計	4,951	—
税金等調整前中間純利益	9,319	8,921
法人税、住民税及び事業税	2,570	2,699
法人税等調整額	51	△10
法人税等合計	2,622	2,688
中間純利益	6,696	6,232
非支配株主に帰属する中間純利益	145	111
親会社株主に帰属する中間純利益	6,550	6,120

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	6,696	6,232
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1	△5
その他の包括利益合計	△1	△5
中間包括利益	6,695	6,227
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,549	6,115
非支配株主に係る中間包括利益	145	111

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,319	8,921
減価償却費	3,122	3,213
固定資産除却損	175	204
固定資産撤去引当金の増減額(△は減少)	△71	△63
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△2
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△37	0
契約損失引当金(△は減少)	20	243
賞与引当金の増減額(△は減少)	19	12
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7	2
受取利息及び受取配当金	△11	△29
工事負担金等受入額	△4,951	—
工事負担金等圧縮額	4,951	—
売上債権の増減額(△は増加)	△5,252	△3,689
棚卸資産の増減額(△は増加)	△215	539
仕入債務の増減額(△は減少)	△381	497
未払金の増減額(△は減少)	23	△1,780
その他	△1,021	△136
小計	5,693	7,920
利息及び配当金の受取額	11	29
法人税等の支払額	△2,218	△2,679
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,486	5,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,307	△2,069
無形固定資産の取得による支出	△23	△15
投資有価証券の取得による支出	—	△561
関係会社短期貸付金による支出	△12,408	△14,825
関係会社短期貸付金の回収による収入	22,018	18,422
工事負担金等受入による収入	4,951	—
その他の支出	△233	△93
その他の収入	10	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,006	869
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△31	△31
自己株式の取得による支出	△9,089	△3,144
自己株式の売却による収入	1	—
配当金の支払額	△2,353	△2,899
非支配株主への配当金の支払額	△11	△10
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△140	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,625	△6,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	868	54
現金及び現金同等物の期首残高	3,263	3,162
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,132	3,216

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2023年7月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、当中間連結会計期間において自己株式54,100株を189百万円で取得しました。

また、2024年5月8日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議し、2024年5月15日付で自己株式907,300株の消却を実施いたしました。この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,999百万円減少しました。

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、当中間連結会計期間において自己株式708,300株を2,800百万円で取得しました。

(セグメント情報)

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

本日発表の「自己株式取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。